～金融機関のための～
経済安全保障セミナーを開催！

きんざいNEWS vol.160
2026. 3. 13
近畿財務局　理財部　理財第１課

経済安全保障の重要性が高まる中、近畿財務局では、優れた技術を有する中小企業との繋がりが深い『金融機関』を対象とした**『～金融機関のための～経済安全保障セミナー』**を開催しました。

本セミナーでは、経済安全保障分野の第一人者である**東京大学先端科学技術研究センターの井形特任講師**を講師にお招きし、「経済安全保障における金融機関の重要性」をテーマにご講演いただいたほか、経済産業省及び財務省より、「経済安全保障の観点からの技術流出対策について」「対内直接投資審査制度について」と題し、経済安全保障に関する国の施策についての説明を行いました。

金融機関をターゲットにした経済安全保障セミナーの開催は、財務局の中では**全国初**の取組であり、金融機関をはじめ、金融商品取引所や関係機関等、対面・オンライン合計で50名以上の方にご参加いただきました。

井形講師からは、

- 近年、米国がリーダーシップの役割を放棄し始めたことで、**国際経済秩序の保持の観点から、欧州などで日本に対する期待が高まっている**
- 経済安保政策においては、これまで焦点が当たりにくかった**中小企業こそ優れた技術を有しており対策が必要。中小企業の実態を詳細に把握している金融機関の役割が重要**
- 金融機関は、**「政府との情報共有」**や**「中小企業に対する経済安保リスクや関連補助金に関する情報提供」**などを通じて経済安保政策に貢献できる

といったお話がありました。

また、経済産業省及び財務省からは、具体的な技術流出事例も交えつつ、国で実施している技術流出対策や対内直接投資審査制度について説明しました。

経済産業省 講師
（オンライン）

財務省 講師

参加した金融機関からは、「金融機関の現場レベルまで認識を浸透させるための対応など、業界を挙げて考えていく必要性を感じた」といった声が寄せられるなど、セミナーを通じて、**金融機関の経済安全保障リテラシーの向上に寄与**することができました。

近畿財務局では、引き続き、地域における経済安全保障の取組の強化に努めてまいります！